

令和6年度大船渡市総合交流ターミナル施設事業報告書

1 管理運営と事業概要

現在では原種椿、洋種椿、国内園芸種を合わせて 600 種、700 本となり椿の展示も充実し、「椿の里・大船渡」のメイン施設としての一大イベント「三陸・大船渡第 28 回つばきまつり」のイメージアップと情報発信、交流人口の増大を図るため利用者意見の反映と満足度向上をねらい、施設整備と管理運営に努めた。

新型コロナ感染拡大も抑えられ、オフシーズン期間は天候に恵まれたことにより基石海岸への個人客、大型バスツアー客ともに回復したが、第 28 回つばきまつり期間の2月初旬、大寒波の影響で主に内陸部からの客足が遠のいたことに加え、2月下旬から3月上旬にかけて市内で大規模山林火災が発生し、市内への観光が敬遠されることとなった。

また、つばきまつり終了後の3月 27 日、椿館本館の天窓ガラスの破損により臨時休館となり、入館者を受け入れられない期間が生じたため、入館者数が悩む結果となった。

施設の管理面については建設以来 28 年を迎え、施設各所で老朽化が顕著にみられる。一部は改修工事により改善されたものの、中には使用に耐えられない部分があり、安全管理上の事故原因となることから、早急な改修が求められる。

2 管理業務の実施状況に関すること

- ① 非開花時期に集中的に椿の剪定や鉢替、施肥及び耕起を行い、次年度以降につながる椿の適正管理に努めた。職員体制は、正職員 1 名、臨時職員 4 名、パートタイマー（女子）1 名、（業務責任者及び防火管理者を含む）とし、効率的な管理運営に努めた。
- ② 障害者、高齢者が安心して観賞できるよう、車椅子やシルバーカーの利用促進に努めた。
- ③ 椿館に対する意向を調査し利用者満足度の向上に努めた。
- ④ 敷地内の芝生、樹木等の適切な維持管理を積極的に行った。
- ⑤ お客様ニーズに応えるため、大船渡東高、地元企業、地域住民が生産、製造する椿苗、花苗、グッズ等の販売を行った。

委託販売者と取扱品目

- ・ 岩手県立大船渡東高等学校 （椿苗木）
- ・ 大和田勝子 （花壇苗）
- ・ 及川宗夫 （ツバキ工芸品）
- ・ Admiration（ストラップ、アクセサリ）
- ・ 梅澤徳子（椿苗）

⑥ 施設の管理に伴う修理・修繕

- ・ 温水ボイラー修繕工事（5月）
- ・ 散水ポンプ漏水修理工事（7月）
- ・ 本館防水コンセント修理工事（2月）
- ・ シャッター部品交換工事（2月）
- ・ 自動ドアスポット修理工事（12月）

⑦ 防犯火災監視（セコム（株））、消防用設備点検（共立電気（株））、温室保温ボイラー点検（（株）双葉設備アンドサービス）、浄化槽保守点検（ライフ工業（株））、自動ドア装置スポット整備（フルテック（株））については業務委託を行い施設の適正な維持管理に努めた。

⑧ 館内外に四季の花の寄せ植えとハンギング、ふれあい広場にはモデル花壇とバラ（恋し浜）を植栽管理し、景観形成と花きの情報発信に努めるとともに、施設内の立木及び生垣の手入れを行い、周辺環境の整備に努めた。

3 利用状況に関することについて

- ① 社会福祉施設、教育機関の施設見学、学習活動の場として、展示室及び、研修室、ふれあい広場の利用促進を図った。
- ② 利用促進をねらいに秋の椿フェスティバルと寄せ植え教室等 12 回の独自イベントを開催した。
- ③ 現在、非開花期でも入館料が有料となっており、利用者から疑問や反発を受けながら入館対応している。他の施設では、非開花期は無料入館の施設も多数あり、見るべき花も無いのに有料であることが非開花期中の施設の利用者数を伸ばせない一因と考えられる。

総入館者数 15,632 人（前年比 90.6%）

有料入館者数 7,555 人（前年比 70.5%）

4 広告宣伝に関することについて

- ① 広報大船渡、広報 JA おおふなと、東海新報に各種イベントの開催を掲載、市民への喧伝に努めた。
- ② 入館者の増加、施設の利用促進並びに「つばきの里大船渡」のPRを図るため、めんこいTV、IBC 岩手放送、テレビ岩手の人気番組での放映、NHK、IBC、TBC、RAB、FM ねまらいん等のテレビ、ラジオ、CM、インターネット広告や旅行誌への掲載など、広告宣伝に努めた。

椿館 宣伝 PR 一覧

1 情報誌

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| ・ ミュージウム情報誌 | 仙台・宮城ミュージウムアライアンス |
| ・ 岩手復興だより | 岩手県復興局復興推進課 |
| ・ 岩手日報ぼらん | (株)総合広告社 |
| ・ 復興支援沿岸飲食店ガイドマップ | (株)総合広告社 |
| ・ Highway Walker | 角川マガジンス |
| ・ 月刊 ViVitto | 月刊 ViVitto |
| ・ せんだいタウン情報誌 S-style | (株)プレスアート |
| ・ まっふるマガジン「岩手 盛岡・平泉」 | 昭文社 |
| ・ 関東・東北じゃらん三陸特別号 | (株)リクルート |
| ・ The GARDENS of IHATOV | NPO 法人 Green Fields |
| ・ 会誌「椿」 | 日本ツバキ協会 |
| ・ 大船渡市観光リーフレット | 大船渡市役所観光推進室 |
| ・ 大船渡林野火災収束応援キャンペーン | 東杜観光株式会社 |

2 テレビ、ラジオ

- ・ IBC 岩手放送 CM(2/3～3/8)
- ・ テレビ岩手 CM(2/2～3/1)
- ・ 岩手めんこいテレビ CM(2/2～3/8)
- ・ テレビ朝日 CM(2/2～3/7)
- ・ 青森放送 CM(2/2～3/4)
- ・ ミヤギテレビ CM(2/2～3/1)
- ・ IBC 岩手放送ラジオCM(2/3～3/8)
- ・ 青森放送ラジオCM(2/3～3/9)
- ・ 東北放送ラジオCM(2/3～3/2)
- ・ IBC テレビ岩手日報IBCニュース(1/26)
- ・ 岩手朝日テレビ 夕方ニュース(1/26)
- ・ テレビ岩手 ニュースプラスワン (1/26)
- ・ IBCラジオラジオカー684(2/12)

3 新聞社

- 東海新報
- 岩手日報
- 河北新報
- 読売新聞
- 朝日新聞
- 毎日新聞
- 岩手日日新聞

4 その他

- パイオニア製カーナビ
- 広報大船渡
- 広域連合だより
- 広報 JA おおふなと

5 インターネット

- JR 東日本 HP And.Trip たびびと
- Yahoo!Japan HP
- 地球の歩き方・旅スケ HP
- インターネットミュージアム
- るるぶ. com
- JTB サイト
- じゃらん net
- 地球のココロ
- 日本の森滝渚全国協議会 HP
- いわてウォッチング
- いわて三陸観光復興サポートセンター
- 大船渡市 HP
- 全国観光情報データベース
- 大船渡市ツイッター
- 大船渡市観光物産協会 HP
- オオフナコポータル
- 岩手県情報発信ブログ「イーハトーブ」
- 岩手県公式観光サイトいわての旅
- 世界の椿館・碁石 HP
- 世界の椿館・碁石 FaceBook
- 世界の椿館・碁石 instagram
- 世界の椿館・碁石 Twitter

5 自主事業に関すること

- ① 内外環境へ配慮しつつ施設の利用促進と交流人口の増大を図るため、下記の通り独自イベントを展開した。

令和6年度独自イベント一覧

	実施日	曜日	内容	人数
1	4月27日 ～5月6日	土～月	観光まつりフォトブース	2,855
2	5月25日	日	バラ栽培講習会	72
3	7月5日 ～7月7日	金～日	アジサイ池	167
4	7月7日	日	アジサイ栽培講習会	13
5	8月1日 ～9月1日	木～日	洋種椿写真展	358
6	8月3日 ～8月18日	土～日	夏休みワークショップ ハーバリウム並びに多肉植物の寄せ植え教室	34
7	10月12日 ～10月14日	土～月	秋の椿とガーデニングフェスタ	663
8	10月12日	土	ハンギングバスケット教室	29
9	10月13日	日	バラのガーデニング講習会	21
10	10月14日	月	椿の盆栽講習会	10
11	11月10日	日	椿を使った秋の寄せ植え教室	18
12	12月22日	日	椿を使ったお正月用寄せ植え教室	17
合計				4,257

第 26 回つばきまつりについて

会期 令和6年1月 26 日(日)～令和6年3月 20 日(水祝)

期間中の入館者数 7,646 人(前年比 69.9%)

期間中の有料入館者数 5,323 人(前年比 63.9%)

6 その他に関することについて

- ① 接客研修及びツバキの栽培管理研修を行い、職員の資質向上に努めた。
- ② 碁石海岸及び大船渡の名所、名産を積極的に PR し観光の街大船渡市の情報発信に努めた。

令和6年度大船渡市総合交流ターミナル施設収支決算書

1 収 入

(単位:円)

項 目	金 額	摘 要
市からの委託料	23,540,000	4月 6,140,000円、7月 5,800,000円、10月 5,800,000円 1月 5,800,000円
合 計	23,540,000	

2 支 出

(単位:円)

項 目	金 額	備 考
人件費	13,739,931	給料手当9,654,535円 法定福利費1,647,224円 人夫賃 2,438,172円
消耗品費	405,325	ダスキン、トイレ用品、作業用品、マスク、トイレトペーパー、ゴミ袋、家庭薬、モップ外
燃料費	1,338,066	ボイラー用A重油、灯油、混合油
印刷製本費	0	
光熱水費	1,386,504	電気料1,232,760円 水道料153,744円
修繕費	356,412	事務所コンセント工事 シャッター部品交換工事 ボイラー交換修繕 散水ポンプ修繕 スポットクーラー 廃プラ処理料外
通信運搬費	227,304	電話料 プロバイダ利用料 サーバー利用料 ドメイン使用料 NHK受信料 郵送料
広告料	926,273	つばきまつりテレビラジオCM放送料 900,000円 THE GARDEN OF IHATOVO広告掲載料 9,273円 バラ栽培講習会広告掲載料17,000円
車両検査料外	76,448	ガソリン代、6ヵ月点検代
花き維持管理費	2,018,807	館内装飾、肥料、農薬、立木剪定、用土代、プラ鉢、素焼鉢、花壇管理費外
保険料	3,660	現金動産保険料270円、施設賠償責任保険1430円、現金動産総合保険料1960円
委託料	施設警備	240,000 セコム60,000円×4回
	浄化槽保守点検	101,000 点検委託料46,500円×2回 法定検査8,000円
	ボイラー点検	82,700 点検整備
	消防設備外	46,000 6月 19,000円 11月27,000円
	自動ドア整備	66,000 自動ドアスポット整備
イベント開催費	433,333	講師謝礼 材料費、教材見本、看板外
公課費	0	
事務費	557,563	券売機リース料 144,960円 事務用品外
会議費	145,347	新聞購読料、借用物謝礼、図書購入費、講師昼食代、雑費外
消費税	840,708	人件費、保険料を除く課税対象額8,407,082円*10%
合 計	22,991,381	

収入決算額 23,540,000円 － 支出決算額 22,991,381円 ＝ 548,619円